

# 東京都作業療法士会 4月第1回定例理事会抄録

日 時：平成 23 年 4 月 27 日

場 所：帝京平成大学 池袋キャンパス

参加者：13 名

三役：田中、長井、小林、財務部：林、  
教育部：下岡、学術部：小田川、谷村、  
広報部：野村、保険部：中本、福祉用  
具部：池上、事務局：池田、大田黒、  
議事録係：中里

## I. 審議事項

### 1. 三役

- 1) FAX による会員への情報発信に関して  
業者の FAX の一括送信システムを活用する  
ため見積もりを行った。ニュースの発行  
頻度が減少したことに合わせて、よりタイ  
ムリーに情報発信を行っていくツールが必  
要となる。発信先を選択していくことや、  
苦情対応を取り決めて、情報発信を行っ  
ていく。

⇒ 承認

### 2. 事務局

- 1) 議事運営規定  
総会の運営・報告をスムーズに行うために、  
会長が議長を務める。

⇒ 継続審議

### 3. 教育部

- 1) 研修会の開催について  
震災の影響で、研修会を中止、延期、場所  
の変更が相次いでいる。夏の電力消費を考  
慮したうえで、都士会として研修計画を予  
定通り遂行していくのかを検討する必要が

ある。土日の電力消費は少ないことなどが  
予想されるため、基本的には行っていく方  
向で、都士会として中止基準を明確に示し  
ておく必要がある。

⇒ 継続審議

## 4. 広報部

### 1) 新規部員

4 名に展示班として委嘱を行う。

⇒ 承認

- 2) ニュースの施設紹介コーナーに関して  
依頼先をリレー方式でつないでいく方法だと、  
依頼先への負担が大きいという意見があっ  
たため、理事からの紹介で施設紹介先をつ  
ないでいくように変更していく方向で考え  
ている。

⇒ 継続審議

## 5. 保険部

- 1) 訪問リハステーション実務者育成研修会に  
対する都士会のスタンスに関して  
他都士会との共同で行っていくため、話し  
合って決めていく必要がある。

⇒ 継続審議

## 6. 福祉用具部

- 1) 都士会のパンフレット整備に関して  
広報活動や・展示会などのイベントに合わ  
せて活用していくため、都士会の団体・活  
動の広報のためのパンフレットを整備する  
必要がある。他県士会の動向を調査し、都  
士会の活動広報のためのパンフレット作成  
のための調査を行っていく。

⇒ 継続審議